

「小1の壁」打破
に取り組みます！

小学生の朝の居場所づくり モデル事業を開始します

横浜市では、子育てに「実感できるゆとり」を生み出し、親子の日常的な笑顔をつくる施策パッケージ「おやこ More Smile Package」の取組の一環として、保護者の子育てと仕事の両立を支援するとともに、子どもたちが小学校の始業前の朝の時間に安心して過ごせる環境を整えることを目的にした「小学生の朝の居場所づくりモデル事業」を実施します。

本モデル事業は、「子育てしたいまち推進モデル地区」（裏面参照）の青葉区美しが丘公園周辺エリアにある、美しが丘小学校及び美しが丘東小学校の2校で開始します。

共働きの家庭において、保護者が子どもより早く出勤しなければならない状況に、朝の居場所の選択肢を作ることで、保護者と子どもの不安解消を目指します。

1 概要

(1) 開始時期

美しが丘東小学校：令和6年7月16日（火）

美しが丘小学校：令和6年7月22日（月）

(2) 実施日・時間

平日（長期休業日を含む）午前7時から8時頃まで

※学校行事等により中止になる場合があります。

(3) 対象児童

美しが丘東小学校及び美しが丘小学校に在籍する児童

(4) 利用料

無料（別途、保険料（800円／年）がかかります）

(5) 実施事業者

（公財）横浜市シルバー人材センター

2 内容

児童は、保護者の付き添いのもと登校し、小学校内の居場所で過ごします。（公財）横浜市シルバー人材センターから派遣された会員が、活動場所の環境を整え、児童が活動場所ですぐ様子を見守ります。

児童は、学校がある日は、昇降口が開く時間には教室に向かいます。長期休業日は、放課後キッズクラブを利用する場合には午前8時にキッズクラブに向かいます。

※活動場所は実施校によって異なります。

3 利用方法等

事前登録が必要になります。横浜市電子申請システムから事前登録後は、実施期間中、いつでも本事業が利用できます。

利用手続きについては、横浜市ホームページをご覧ください。

横浜市ホームページ URL

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kosodate-kyoiku/hokago/asa2024.html>

4 取材について

7月22日（月）に、美しが丘小学校で本事業を公開します。取材を希望される場合は、7月18日（木）17時までに、別紙の取材申込書を、こども青少年局放課後児童育成課（Eメールアドレス：kd-houkago@city.yokohama.jp）又はFAX：045-663-1926）までお送りください。

※取材場所：美しが丘小学校（青葉区美しが丘二丁目29）

【参考 子育てしたいまち推進モデル地区】

横浜市中期計画 2022 - 2025 における基本戦略の推進に向けて、子育て施策等の取組が進んでいる青葉区美しが丘公園周辺エリアにおいて、「子育てしたいまち推進モデル地区」として様々な施策を束ね、面的に展開することで、各取組の相乗効果の発揮を目指します。

お問合せ先

こども青少年局放課後児童育成課長 河原 大 Tel 045-671-4151

【取材申込書】

項目	内容	
1 社名		
2 人数		
3 機材	ムービーカメラ	台
	スチールカメラ	台
4 連絡先	氏名	
	電話番号	
	E-mail	
5 備考		

【注意事項】

- ・取材時は社員証・腕章等の身分証を必ず外から見える状態で携帯・着用してください。

7月18日(木)17時までに、こども青少年局放課後児童育成課までお送りください。

(Eメール:kd-houkago@city.yokohama.jp 又は FAX:045-663-1926)